



落石・倒木が路上に積み重なる(県道久連子落合線平沢津方面)



通行止め規制がかけられる(国道445号上荒地方面)



地滑りを起こした山の斜面(林道浪人越線)

梅雨前線到来。

村内各地で被害発生

2011.7
(平成23年)
No. 219



砂利・泥混じりの水が道路一面に流出(県道・元井谷付近)



激しい轟音とともに、勢いよく濁流する五木小川(元井谷)

今月の
主な内容

ふるさと五木村づくり計画特集・・・2面
第3回 五木のふるさと新緑祭り・・・4面
防災特集・・・8面
東日本大震災義援金受付状況・・・13面
コバサク体験イベントのご案内・・・13面

No. 219

広報 いづき

自然が奏でる子守唄の里 五木村

発行日/平成23年7月1日 □発行/五木村役場 □編集/総務課
〒868-0201 熊本県球磨郡五木村甲2672-7 TEL: 0966-37-2211 FAX: 0966-37-2215 ホームページアドレス <http://www.vill.itsuki.lg.jp>



初めてのハッピーバースデー



よどがわ ゆら
淀川 幸愛ちゃん
H22.5.21生
(父)春裕 (母)恵子 (鶴)

幸愛、1歳のお誕生日
おめでとう。元気いっぱいの
幸愛の笑顔で家の中は
笑いがたえません。ちょっと短
気なところもあるけど…。
これからもその笑顔を
たやさず元気に育ってね。



Topics

「緑の少年団」結団式が行われました。

6月9日(木)、東小学校体育館で「緑の少年団」の結団式が行われました。緑の少年団は、緑を愛し、緑を守り、育てる心を養うことを目的に活動する、少年たちの自主的団体です。団長で、6年生の白石海斗君が、「大切な緑を守り、大事に育てていきます」と誓いの言葉を述べました。今後は、村内で植樹を行ったり、農作業のお手伝いなど、緑に関する社会奉仕活動を行っていく予定です。緑の少年団活動を通して、自然を大切にする心や思いやりの心を身に付けて下さいね。

結団式後、児童たちが、運動場にケヤキとクスノキの植樹を行いました。



五木村緑の少年団。
46名の東小学校児童で
組織・結成

Topics

祝 熊本行政評価事務所長感謝状贈呈 ＝佐々木 善博 行政相談委員＝

平成20年7月1日に総務大臣から行政相談委員の委嘱を受け、2年10か月の間、役場や県・国の行政機関のパイプ役として、住民からの行政に対する苦情や要望、問い合わせを受け付けて、その解決や疑問解消のお手伝いをいただいております。

同委員は毎月第3金曜日(祝祭日を除く)に定期的な行政相談所を役場で開設しており、これまでの地道な取り組みに対して、同事務所長から感謝の意を表し、これからも益々のご活躍を祈念して贈呈されました。



感謝状を手にする佐々木善博さん

編集後記

早いもので広報担当になってから、1年が経ちました。広報の取材を通して、村内各地に訪れ、色々な行事やイベントに足を運び、多くの村民の方々と知り合う機会など持て、非常に意義に過せなかったと思います。一方で、記事の作成、編集、写真の撮り方等にあたってはまだまだ未熟で、もっと勉強が必要とも感じているところです。まだまだ村内でも知らないことばかり。広報担当としてのアンテナをしっかりと張り巡らせ、村の情報発信の一役を担うことができるよう、今後一層頑張りたいです。(弘)

人の動き (5月末現在)

人口・・・1337人
世帯数・・・541世帯

	転入	転出	出生	死亡
男	7	4	1	0
女	1	4	0	0
計	8	8	1	0

※4月1日～5月末までの動き

自然の宝庫 仰烏帽子山 ヤマシャクヤク



4月～5月にかけて、今年もきれいな花をたくさん咲かせ、多くの登山客が見に訪れました。これからの時期(7月～8月)は、キツネノカミソリも見ごろを迎える予定です。

産業振興	何を作ってもサルの被害にあう。今年度から鉄砲の免許を取るのに産業課の補助がある。皆さんに猟銃の免許を取ってもらえれば猟友会長としても助かる。	猟銃の免許をとるのにワナも含めて20万円程かかる。その2分の1を補助することになっている。できるだけ若い人にとって欲しい。
	サルの被害が多い。椎茸やこれから筍がでるが、実を取られる。どうにかしてもらいたい。また、いったい、五木村にはどのくらいのサルがいるのか。	昨年度はサルにセンサーを付け、群れの行動と頭数の把握を行う中で、50頭のサルの捕獲も行った。また、防護ネットの設置や害獣ナビシステムを設置するなどの対策も行った。さらに、威嚇のための銃にも補助している。
	シカの解体所への持ち込みは捕獲後1時間以内となっている。五木村ではシカを捕獲した後、自ら解体所へ持ち込んでいるが、鮮度維持のため、取りに来てもらうことはできないか。	球磨村は取りに行っているが、持ち込み頭数が100頭ぐらいで採算が合わないと聞いている。五木村は昨年1500頭捕獲し、約500頭が持ち込まれている。品質については持ち込みまでの時間が重要で、夏と冬でも違うし、鉄砲の弾の当たり場所でも違う。五木村は範囲も広く、山の中のどこにいるかもわからない状況で、連絡があっても、その場所に駆けつけ1時間以内に解体所に持ち込むことは難しい状況。捕獲した人ができるだけ早くに持ち込むしかないと思う。 新緑祭りで出ていたシカ肉の唐揚げが非常に好評だった。シカは血抜き具合や（肉が硬くならないような）加工の勉強が必要かも。今後も新しい商品の開発を進めてもらいたい。
商工業振興	実施計画の46)雇用対策事業と47)五木村商工業振興対策事業を皆が分かるように詳しく説明して欲しい。	雇用対策事業については大きく分けて2つ。1500万円は雇用調整助成金を受けながら雇用調整を行っている事業所に対して、事業主負担への助成。残りの500万は事業を拡大したり、雇用を生み出す事業を行う事業者に対する補助。 商工業振興対策事業は、商工会に委託して地域振興券を発行する予定。商工会員の店に限定するのか、その他の店でも利用できるようにするのは調整中。
暮らしづくり	阿蘇神社の木が枯れている。台風の時、倒木しないか心配である。	お宮の総代に相談してもらい必要がある。村としても、危険であり、費用がかかるなどの問題があれば対応を検討する。
定住促進	携帯電話のエリア拡大を宮園地域と三浦地域で行ったと書いてあるがどこを行ったのか？また平成23年度は平沢津、下梶原の不通話地域解消を図るとあるが、どのような形で行うのか。	宮園、三浦地域については、受信環境を向上させた。平沢津、下梶原は、現在不感地域となっている。光ケーブルは村の全世帯にはいっており、鉄塔を建てて、光ケーブルとつなげば良いが、その前に参入する（携帯電話）業者を決定する必要がある。業者に進出をお願いしているところ。
	村営住宅の家賃が高い。家賃を下げられない理由があるらしいが、どうにかしてもらいたい。	国の補助金で作った住宅については家賃が法律で決まっている。一定以上の収入がある人は超過負担があるが、それに対しては昨年から村が5分の3の助成をしている。国の補助金を使わずに、月1～2万の家賃で入ってもらえるような住宅を作ろうかという議論もしている。
	中学校卒業後、高校から専門的な学校に行く場合、寮や下宿住まいとなる。高校の授業料は無料化になったが、寮費は42,000円～70,000円程必要で、負担になる。村には五木分校があって助かるが、専門的なことを学びたい生徒は外に出なければならない。宮園から人吉高校、球磨工業に通うことは無理。五木分校との絡みで難しいとは聞いたが、そのあたりの支援があればありがたい。	PTAから村、議会にも要望があった。定住促進や子育て支援の視点からは必要ではないかということで、昨年の予算査定の前に議論を行った。義務教育は当然支援が必要だが、高校は選択制で授業料も無料化になったので、必要ないという意見と支援が必要という2つの意見があった。結果として予算化はされていない。実情は分かるので、支援をするのかしないのか、やるとすれば具体的にどのような形になるのか、再度協議を行いたい。
道路整備	大通峠に新たなトンネルを作る計画はないのか。今あるトンネルでは冬場の積雪に対応しきれていない。	大通トンネルはもっと下の方に作る予定だった。ダム工事に同意する時に、大通峠が冬の積雪で通れなくなるのでトンネルを作る約束をした。しかし具体的な場所を決めておらず、その後、県も財政が厳しくなって、今のトンネルとループ橋でないと作れないという話になった。早期の完成のためには、村としてもやむを得ないということになった。
	10年後の目指す姿があるが、三浦地区は高齢化率が高く、年金生活者も多いところである。スピード感をもって取り組んでももらいたい。清水トンネルは計画にあるが、国道445号の整備は載っていない。特に、国道445号が神屋敷で中断していることは、この地区にとっては大きな問題で、梅雨時期は脅かされる。県と国どちらがやるか、言い合いをしていることではない。	この計画は、10億円の五木村振興基金で使う事業を中心に掲載している。清水トンネルについては、新規事業なので優先的に採択されるように、掲載している。国道445号については、県も村も国に強く要望をしているところ。



説明会の様子（三浦地区集会室にて）

「ふるさと五木村づくり計画（平成23年度実施計画）」 住民説明会における主な意見及び今後の対応について

期 日：平成23年5月16日～5月20日

開催場所：南地区集会室、三浦地区集会室、伝統文化伝承館、
西地区 集会室、北公民館

出席者数：77名

上記の日程で開催しました説明会にご参加いただき、貴重なご意見を賜りありがとうございました。主なご意見と今後の対応の要約を、お知らせします。

	主な住民意見	村（県）の今後の対応
全般的な意見	頭地だけでなく宮園・小鶴方面の振興もやってほしい。	いつきちゃん号など、宮園・小鶴方面も回るようにしている。他の地域についても観光体験メニューなどを検討して参りたい。
	村内には色々な団体があるが、横の連携が取れていないように感じる。	村内にはグリーンツーリズムやシルバー人材センター、公社、商工会、観光協会などの団体がある。事業の集約や連携が取れるようにしたい。
	県から10億円の基金や人的にもバックアップしてもらっているが、定着しないと意味がない。村がどのように継承していくのが重要。村も受け身だとまた元に戻ってしまう。継続していく方法、システム、スケジュールを村も考えて欲しい。	ソフト事業を色々やっているが、村民生活に結びつかないと意味がない。10年経過後が重要で、どのようにしていくのか十分詰めないといけない。水没予定地をどうするかとか、宅地についても10年間の譲渡禁止条項などの制約もある。特措法もあてにはならない。国、県と協議しながら解決していく。 計画の3年目でホップ、ステップ、ジャンプの重要な年。取り組みの成果を確認しながら、引き続き振興策を考えていきたい。
観光	頭地（水没予定地）の旧小学校と旧中学校が、草が茂っていて見苦しい。ダムができないのであれば、木を植えるなど、観光客に見てもらえるようにしたり、高校生のキャンプ場として活用してはどうか。五木で雇用はなかなか難しいと思うが、そういう面から雇用を考えてはどうか。	村はダム中止を受け入れたわけではなく、水没予定地の利用に関しては、国との協議があり難しいが、除草や植栽等の管理をしっかり行う。
	計画にキャッチ&リリース区間の環境の整備とあるが、県道からの川に降りる場所の整備や人の配置などハードとソフトの両面から整備に取り組んでもらいたい。	監視員は村がシルバー人材センターに依頼し、緊急雇用で対応している。緊急雇用はH23年度で制度が終了予定。今後の対応をどうするかは決まっていないが、今後、議会とも詰めていく必要がある。
	村としては、平成22年度の成果（観光関係）をどのように考えているか。	H21年度は実際の事業期間が短かったので、実質はH22年度からの成果と考えている。この計画はソフトを中心にやっていくものであるが、ハードも重要である。今後どのようにH23、H24年度につなげていくか、仕掛けの仕方を考えて行く必要があると考えている。そういう意味でこういう場で皆さん方の貴重なご意見をお聴きしたい。
	旧五木二中に民具が保管してある。観光客に見せるように整備ができないか。プレハブを作って展示をするとか。	現在、やませみに少し展示しているが、スペースが狭い。現在、宮園地域の方々ともどこかに展示できないか協議している。将来、歴史民俗資料館を作る予定になっているので、水没予定地の皆様からご寄付いただいた物も含めて整理したい。
	五木のシンボルである子守唄の再生・PRが必要。実施計画はソフトが中心というのは理解しているが、団体の誘客を図るときにシンボル施設がどうしても必要である。20～30年前は全国どこに行っても、五木の場所を紹介しなくても子守唄の知名度の高さで五木のことをわかってもらえた。しかし、時代と共に変わって昔のように子守唄による知名度がなくなった。今、村で子守唄を整備し直す必要がある。民俗学的に五木の子守歌を調査している人もいるので、そのような人を頼ったり、全国的に有名な人が歌っていて、CDも販売されているので、整理をするとか色んなやり方があると思う。子守唄の資料館を作れば、誘客にも繋がる。	子守唄のシンボリックな施設は必要だと思っている。坊主山に施設を作る予定ではあるが、橋は24年度にしかできない。坊主山を平にしてもらって作る計画で、国、県とも協議をしている。 ソフト面では国際音楽祭のようなものを開催してはどうかなどアイデアもいただいている。実現できれば著名な音楽家も招いて全国で注目されるようにしたい。イベントを行って報道されれば宣伝効果も大きい。

野外ステージ会場やその周辺では、毎年恒例の「正調五木の子守唄」や伝統芸能の披露をはじめ、特産品バザーなどの出店、茶揉み体験、ヤマメの釣堀など多彩な内容で行われました。天候が心配されたものの、両日で1800人の来場があり、盛況のうちに終わることができました。お祭りの期間中頂いた募金、売上金の一部については、被災地へ義援金として、五木村社会福祉協議会を通じて送らせていただきました（金148,524円）。多くの皆さまのご来場ありがとうございました。

5月7日（土）から8日（日）の2日間、子守唄公園において開催されました。五木のふるさと新緑祭りの開催は今年で3回目。九州新幹線全線開業記念事業、東日本大震災復興支援チャリティーイベントも兼ねて実施されました。



久連子古代踊り。五木・五家荘交流の一環として披露していただきました。



新茶まつり（金煎り体験）



SSH コンサート



春ちゃん大道芸



くまモン体操。熊本県のゆるキャラ「くまモン」もやってきました。



社会福祉協議会によるエイサー披露



特産品バザーの様子



ヤマメの釣堀



田口の太鼓踊り



チェーンソーアート実演。巧みなチェーンソーさばきで、見事なタカの彫刻を作り上げました。



正調五木の子守唄披露（川辺みゆきさん）



Viento コンサート



下谷太鼓踊り

餅投げ＆抽選会



正調五木の子守唄披露（五木東小学校）



子守唄踊り（子守唄保存会）



キッズダンス

6月1日(水)～

「五木村フェア」開催 ＝好評につき、今年度も実施＝

熊本交通センターホテル3階「ダイニングバー桜」にて、五木村の郷土料理がランチバイキングとして提供される「五木村フェア」が昨年に引き続き開催されることになり、初日の6月1日(水)開催セレモニーが行われました。セレモニーには、九州産交ツーリズム、県、村関係者、食事に来られたお客様など50名が出席。主催者、共催者、ご来賓よりそれぞれ挨拶が述べられた後、五木定期観光バス「いつきちゃん号」のPR、くまモン、いつきちゃんの紹介・インタビューや、淀川つる代さん(鶴)による、正調五木の子守唄披露などが行われました。

ランチバイキングでは、シカ肉を使ったコロッケやハンバーグをはじめ、田舎そば、山菜料理など、24種類の五木の味覚がズラリと並び、お食事されていたお客様が舌鼓を打っていました。

今年の五木村フェアの開催期間は、6月1日(水)～7月20日(水)まで。17:00～22:00にかけては、薬膳料理ディナーも開催中です。多くの皆さまのご来場をお待ちしております。



熊本交通センターホテル
TEL:096-326-8833
ランチバイキング
11:00～14:00
1,200円

6月8日(水)

ヤマメ稚魚放流会 ＝大きく元気に育ってね！＝

6月8日(水)、五木北小学校跡上流・松尾野の川原で東小児童の皆さんによりヤマメの稚魚が放流されました。6月の環境月間にあわせて九州電力(株)人吉電力所が毎年主催しているもので、今年で7回目。ヤマメの稚魚は下梶原の石田養魚場(代表:石田義幸氏)提供のもので、この日のために8000匹を用意されました。

児童たちがそれぞれバケツの中に入った稚魚を、傷付かないように慎重に放流。川の中で元気に泳ぐ稚魚に「大きく元気に育ってね。」とエールを送っていました。



5月30日(月)

瀬目地区耕作放棄地に黒毛和牛放牧 ＝耕作放棄地解消に向けて＝



5月30日(月)、瀬目地区の耕作放棄地に黒毛和牛4頭の放牧が行われました。近年の鳥獣被害や少子高齢化による後継者不足の影響により荒地となったこの場所を、再び農地として活用できないかということで、一昨年、昨年に続き、今年も行われることになりました。放牧は、村、耕作放棄地対策協議会、瀬目地区住民、南稜高校(あさぎり町)が連携して実施。南稜高校生徒により「かよこ」、「みずほ」、「としこ」、「つづみ」と名付けられた牛たちは、放牧すると元気に走り回り、早速、生い茂った草を食べていました。

今後も引き続き瀬目地区の住民の皆様が牛の面倒を見るほか、南稜高校の生徒たちも、牛の発育調査などに定期的に訪れることとなります。更に、今年度は農地への再生に向けて放牧の箇所を増やしていくことが予定されています。

6月5日(日)

「泉町特産品まつり」にて正調五木の子守唄披露 ＝山村交流の一環で＝

6月5日(日)、八代市泉町下岳にある泉運動広場で開催された「泉町特産品まつり」に、川辺みゆきさん(平野)が招かれ、正調五木の子守唄を披露しました。

本村で開催された「五木のふるさと新緑祭り」(5月8日(日))では、八代市泉町久連子の方々による「久連子古代踊り」が披露されましたが、こちらも山村交流事業の一環で、行われたものです。

九州中央山地を形成する地域として、泉町のほか、椎葉村(宮崎県)などとも、今後様々な行事を通して、交流していく予定です。多くの住民の皆様にとっても、他の地域の方々との親睦を深めるきっかけになればと願っております。



5月11日(水)

春の全国交通安全タッチ運動 ＝正しい交通ルール・マナーの実践をお願いします！＝

5月11日(水)、朝の通勤時間帯(午前7時～8時)に合わせて、国道445号道の駅周辺で、春の全国交通安全の周知と啓発物の配布(タッチ運動)が行われました。

タッチ運動には、交通安全指導員、交通安全母の会、安全運転管理者等協議会五木支部事業所、役場職員ら約20名が参加。五木駐在所の藤山巡査部長により車両の誘導・停車が行われると、タッチ運動参加者たちは、ドライバーに、交通安全グッズを配り、安全運転を呼び掛けました。

また期間中は、タッチ運動の他、交通安全指導員・役場職員らによる役場入口前・小学校前での街頭指導、村内自主放送「いつきちゃんネル」やIP告知端末等を使っでの交通安全周知も行われました。交通安全運動期間が終了しても、正しい交通ルール・交通マナーを実践して、事故を未然に防ぐようにしましょう。



雨の中、タッチ運動へのご協力、ありがとうございました。

5月29日(日)

2011 スポレクフェア ＝勝敗にとらわれず、気軽にスポーツを楽しむ＝

気軽にスポーツを楽しむことで、健康保持と体力づくりの意欲を高め、明るく元気な人づくり・村づくりを目的として「2011 スポレクフェア」が、5月29日(日)、五木中学校体育館において開催されました。当初、グラウンドゴルフ、ビーチボールバレーの2種目での競技で予定していましたが、悪天候のため、グラウンドゴルフが中止となり、ビーチボールバレーのみの大会となりました。

ビーチボールバレーには、どんぐりチーム、西分館チーム、北分館チーム、三浦分館、五木東小、東分館A・B・Cチームの8チームが参加。サーブ、レシーブ、トスとそれぞれがチームワークを駆使し、強烈なスパイクが決まると、会場からは大きな歓声と拍手が上がりました。結果は次のとおりです。

- 優勝 東分館Aチーム
(木下丈二・高田孝浩・尾方優・尾方菜穂子・東利一・中村誠)
2位 どんぐりチーム
3位 東分館Bチーム



4月28日(木)

五木村ケーブルテレビ開局記念式典 ＝村内でも、地上デジタル放送がついにスタート！＝

4月28日(木)、役場大会議室にて、関係者約70人が出席して開局式典を行いました。開局宣言では、村長といつきちゃんが開局ボタンを押し、来賓と議長がテープカットを行うと、テレビ画面からオープニング映像が映し出されました。そして村内自主放送「いつきちゃんネル」にて事業経過報告が行われました。事業経過報告が終わると、今回の情報基盤整備事業、携帯電話基地局工事の施工に携わった業者に感謝状と記念品の贈呈が行われました。村長祝辞、来賓祝辞が述べられ、祝電が披露された後は、機器を使っでのデモンストレーションを実施。監視カメラの映像、3月議会の録画映像を流したり、村長より、光ケーブルを使ったインターネットで、五木村のホームページを開いて頂きました。

今回村内において地デジ放送が始まったことによる大きな特徴の一つとして、村内自主放送「いつきちゃんネル」が開始したことが挙げられます。今までは、区長会

事項や広報誌等で行政情報や村内のさまざまな情報を伝えていましたが、今後は、ケーブルテレビが開局したことにより、これらとはまた違った形で情報を伝える事が出来ます。



村長といつきちゃんが一緒に、開局記念ボタンを押しました。

5月22日(日)

五木中学校・人吉高校五木分校合同体育大会 ＝競技に、応援に、共に汗を流す＝

5月22日(日)、五木中学校グラウンドにおいて、五木中学校と、人吉高等学校五木分校合同による体育大会が行われました。大会のスローガンは、『光る汗！我らの情熱』で、中学校、高校、それぞれ紅団、白団に分かれて、演技・競技を披露しました。

優勝は、中学校で紅団、高校で白団、総合優勝が白団と言う結果でした。生徒たちの白熱した演技、競技の展開に、会場は笑顔と大歓声があふれ、興奮のつぼと化しました。来賓、保護者の皆様も大会のご出場・ご声援ありがとうございました。



中学校創作演舞の様子



紅白対抗綱引きの様子

6月5日(日)、福岡管区気象台より、熊本県が梅雨入りしたと発表されました。これからの時期は、大雨が降ることにより、河川が氾濫したり、地盤が緩み土砂災害等が引き起こされたりする恐れが出てきます。五木村では、昨年、昨年ともに大規模な災害は報告されませんが、最近の異常気象、ゲリラ豪雨等により、また、いつ、ど

こで、どんな災害が発生するか分かりません。とりわけ今年は東日本大震災が未曾有の大惨事を引き起こしたことからも、一層の災害に対する準備と心構えが求められると言えるでしょう。今回の特集では、過去の経験と教訓を生かしつつ、私たちにできる災害対策について、ご紹介します。



集中豪雨による大水害(宮園地区)
(昭和38年8月)



竹の川地区大規模地すべり災害
(昭和59年6月)



あのときの教訓を
忘れるな!

築切地区・国道445号の道路決壊
(平成15年9月)

村での災害対策への取り組み

村では災害対策基本法に基づき、地域防災計画を策定し、本計画に沿って災害対策に取り組んでいます。災害警報が発令された際には、3人1組、16班編成で役場職員を災害待機にあてさせる他、震度6弱以上の地震が発生した際は、災害対策本部を設置し、全職員を配置するようにしています。また各課の分掌事務を明確化することで、災害時に迅速且つ適切な処置が取れるよう体制作りを行っております。

送「いつきちゃんネル」が開始したことから、これらを活用して、災害状況、避難勧告や避難指示と言った情報発信をしていきます。また、頭地、小鶴、竹の川、宮園地区の4箇所に河川監視カメラを設置して、リアルタイムで河川の増水、氾濫状況などをいつきちゃんネルで提供していきます。

また毎年6月には防災会議を開き、国、県、警察、消防その他関係機関・団体との間で、災害に備えての協議を行い、過去の災害を踏まえての防災計画の見直しなどを行っております。



6月10日(金)に開催された防災会議の様子。各機関・団体との間で緊密な連携が確認されました。

登録方法

①携帯電話やパソコンから、次のアドレスに空のメールを送信してください。

entry@anshin.pref.kumamoto.jp

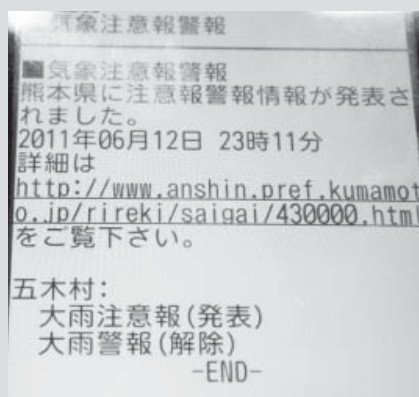


※左のQRコードからアドレスを読み取ることができます。

②返信メールが届いたら、記載されたアドレス(URL)にインターネット接続してください。

※迷惑メール対策をしている場合は届かないことがあります。

③画面にしたがって登録を行ってください。



熊本県防災情報メールに登録しよう!

熊本県では、災害などの情報を電子メールで配信するサービスをっております。携帯電話、パソコンなどのメールアドレスがあれば、ご利用できますので、是非ご登録ください。

【防災関係情報】
気象注意報・警報、土砂災害警報情報、地震・津波情報など、必要な情報を選べます。
※登録無料。但し通信料が別途かかります。

国民年金基金で備えてあんしん

国民年金基金は、国民年金第1号被保険者の老齢基礎年金に、さらに上乗せできる公的な個人年金です。基本は終身年金ですので一生受取れますし、受け取る年金は公的年金等控除の対象となります。また、掛金は全額が社会保険料控除の対象となり節税にもなります。

この機会に、国民年金基金へのご加入を検討されてみませんか。

加入対象者は？

○20歳以上60歳未満の方で、国民年金第1号被保険者の方が加入対象になります。（国民年金保険料を納付中であること。ただし、農業者年金に加入中の方は加入できません。）

毎月の掛金額は？

○基金に加入されるときの年齢、性別により掛金月額が変わります。

○1口目の掛金額、2口目の掛金額に分かれており、2口目の加入は、さらに年金額を増やしたいときにご利用できます。

○掛金月額の上限は68,000円です。

受け取る年金額は？

○年金は65歳から支払われます。1口目の年金は終身年金ですので、一生受給できます。2口目の年金には終身年金と確定年金があり、加入された口数により年金月額も変わってきます。

その他

○2口目の確定年金のⅣ型とⅤ型の新規加入については、50歳0月までの方が対象となり、50歳1月以上の方の新規加入はできなくなりました。

詳しくは熊本県国民年金基金までお問い合わせください。

〒862-0956 熊本市水前寺公園14-22
パークビル7階

フリーダイヤル 0120-65-4192

電話 096-387-2220

平成23年度身体障がい者(児)巡回相談について(お知らせ)

本村において、身体障がい者(児)を対象に巡回相談が実施されます。予約制で行われますので、相談を希望される方は、8月30日(火)までに役場住民課へご連絡ください。

実施日時や相談内容につきましては、下記のとおりです。なお、医師による診察や補装具等の判定については、肢体不自由関係(手足に障害のある方)となっております。

期 日：平成23年9月7日(水)
時 間：①受付(正午～午後2時)
②医師の診査(午後1時～)

場 所：五木村保健福祉総合センター

相談機関：熊本県福祉総合相談所

医療機関：三浦整形外科医院(人吉市)

相談内容：

- (1) 補装具に関する相談や判定(肢体不自由関係)
- (2) 障害福祉サービス利用に関する相談

お問い合わせ及び相談申込先：

役場住民課 TEL 37-2214 (IP電話2214)

九州電力からのお知らせ

台風時の停電に備えましょう！

■ 停電への備え

強風で飛ばされるおそれがあるものは、あらかじめしっかり固定しましょう。

■ 災害が起きたら

切れた電線を見つけたら、危険ですので絶対に触らずにお近くの九州電力へご連絡ください。

■ 台風時の停電情報をチェック！

台風による停電時には、電話がつながりにくくなることがあります。停電情報は下記のホームページでもご確認ください。
※台風等非常災害以外の突発的な停電に際しましては、停電情報はご遠慮いただけます。

携帯電話版ホームページ

<http://kyuden.jp>



パソコン版ホームページ

<http://www.kyuden.co.jp>

■ 携帯メールサービス

台風による停電時には、ご登録いただいた携帯電話に停電情報をメール配信いたします。

詳しくは、上記ホームページをご覧ください。九州電力の様々なイベントや省エネの情報などもお送りします。



～がん検診受診率向上をめざして県と協定を結ぶ“企業や団体”を募集します～

【募集内容】

1 対象企業等の要件

県内に主たる事業所又は支店等があり、がん予防やがん検診の受診啓発活動に意欲のある企業等

(1) 業務内容が、がん予防、がん検診受診率向上の取組に関連している企業等

(2) 地域密着型で県民と接する窓口を多数有する企業等

(3) その他、企業等の提案する取組が県民のがん検診受診促進に大きな効果があると認められる企業等

2 企業協定の内容

従業員やそのご家庭へのがん予防、がん検診の受診勧奨や顧客窓口におけるパンフレットの配布やポスターの掲示板等の取組みを行っていただきます。また、県ががん検診に関する情報提供及び職員研修等への協力を行います。

3 応募期間

平成23年5月23日～平成24年3月15日まで

応募要領、申込書は県ホームページからダウンロードできます。

<http://www.pref.kumamoto.jp/life/5/37/169>

【問い合わせ先】

熊本県健康づくり推進課 TEL：096-333-2208

大雨による土砂災害には注意！

梅雨の時期において、集中豪雨や長雨などで地盤が緩むと、がけ崩れや地すべり、土石流などの大災害が起こりやすくなります。村内には、土砂災害発生危険箇所、土石流、急傾斜地危険箇所等がおおよそ220箇所あります。大雨等で山地に異変・危険を感じたら、近所の人と連絡を取り合い、早めに避難の準備をしましょう。

こんなときには要注意！ 山地災害の危険信号！

- ・斜面から水が吹き出し出ている
- ・斜面から小石が落ちてきた
- ・斜面に亀裂ができた
- ・沢や井戸の水が濁った
- ・雨が降り続いていてのに河川の水位が下がった
- ・地面がひび割れ陥没している
- ・山や地面から普段聞きなれない音が聞こえる



IP告知端末、いつきちゃんネルでも災害情報を提供します。

これまで、村内での警報発令・解除、道路通行止め・解除等の情報は、専ら防災行政無線放送で提供してきましたが、今年度からは、IP告知端末、いつきちゃんネルなど複数の媒体を通しての災害情報提供が可能となりました。

いつきちゃんネルは、地上デジタル放送101CH(リモコン10CH)で視聴できます。こちらで、道路関係の情報や、河川監視カメラ映像などの情報を提供することができ、また、IP告知端末は、従来の防災行政無線に代わる音声放送となりますが、連絡ボタンを押すことで安否確認ができたり、区長さんから各地区に緊急の呼び掛けを行ったりすることもでき、避難に役立つことが期待されております。これらも、上手く活用しながら、防災に役立させていきます。



IP告知端末を使って安否確認、区長さんからの緊急放送などが可能となりました。

道路災害復旧工事につき、村道栗ヶ丘線時間通行止めのお知らせ

期間：4月4日(月)～5月20日(金)まで

通行止め時間は

午前8時00分から午前10時
午前10時15分から正午
午後1時から午後3時
午後3時15分から午後5時
までです。



【お問い合わせ】
電話 37-2247
IP電話 2247

＜お知らせ＞

台風接近中！



大雨の時には、河川に近づかないようにしましょう。



現在の河川カメラの映像です

いつきちゃんネルでの行政情報と河川監視カメラの映像場面。住民の皆さんに広く災害情報を周知。

危険を感じたらすぐ避難！

危険を感じたり、避難勧告や避難指示が発令されたら、速やかに避難するようにしましょう。村では次の場所を避難場所として指定しております。自分の地区の避難場所を確認しておきましょう。

地区名	避難予定場所			地区名	避難予定場所		
	第1避難場所	第2避難場所	第3避難場所		第1避難場所	第2避難場所	第3避難場所
瀬目・葛の八重	各地区集会所			高野	林業センター	—	—
宮目木	民家	南地区集会所	—	元井谷	民家	林業センター	—
大平・三方谷・下谷	各地区集会所			椎葉	平沢津体育館		
頭地	伝統文化伝承館	五木村役場	五木東小学校	平沢津・子別峠	民家	平沢津体育館	—
九折瀬	集会所	伝統文化伝承館	五木東小学校	端海野	端海野ハウス		
掛橋・八原	民家			平瀬	平瀬集会所		
竹の川・入鴨・梶原	各地区集会所			折立・小椎葉・坂下・椿・辰迫・大蔵・鷺山	民家	平瀬集会所	林業センター
小原	民家	三浦体育館	—	小鶴	西地区集会所		
吐合	三浦地区集会所			白岩戸・中村・山口・内谷日添・内谷日当	各地区集会所	小鶴体育館	小鶴グラウンド
堀川・白蔵	民家	下梶原体育館	—	飯干	民家		
日当	集会所	旧北小学校	旧北小学校運動場	出ル羽	出ル羽集会所		
宮園	旧北小学校	旧北小学校運動場	—				
白水・栗鶴・八重	各地区集会所						
西谷・下平野	老人憩いの家	旧北小学校	旧北小学校運動場				
上平野	民家						

東日本大震災義援金のご報告とお礼

今回、「東日本大震災」の被災地支援の義援金にご協力頂きありがとうございました。
皆さまの善意による義援金については、一旦集計させて頂き、5月11日（水）に、日本赤十字社東北関東大震災義援金窓口へ送金させて頂きました。

送金額は次の通りです（平成23年5月11日現在）：

区長を通じ寄せられた住民の方からの義援金	708,437円
企業・個人等の皆様から寄せられた義援金（10万円以上）	
(株)尾方組 様	300,000円
(株)三和生コン 様	100,000円
瀬河久代 様	100,000円
五木村森林組合 様	1,000,000円
五木村森林組合役職員一同 様	110,000円
企業・個人等の皆様から寄せられた義援金	234,620円
送金額合計	2,553,057円

義援金箱については、引き続き、役場住民課窓口前、保健福祉センター窓口前、道の駅カウンター前、温泉「夢唄」カウンター前に設置します。

今後も皆様方のあたたかいご支援をよろしくお願いします。



(株)尾方組様



五木村森林組合様

7月1日(注)から
お米の産地伝達が必要です。
(米トレサビリティ法がスタート)

対象者は、米・米加工品の生産・販売・提供等に関わる事業者です。詳しくは、問い合わせ先まで。
米トレサビリティ法は、米穀事業者に対し、米穀等の記録・保存および産地情報の伝達を義務づけることにより、食品としての安全性を欠くものの流通を防止し、表示の適正化を図るとともに、産地情報の提供を促進し、もって国民の健康の保護、消費者の利益の増進ならびに農業およびその関連産業の健全な発展を図ることを目的としています。

【問い合わせ先】
九州農政局消費・安全部地域第三課
TEL 0966(22)5144



(注)産地伝達は、平成23年7月1日以降に生産者から譲り渡された米穀が対象となります。

収納率 100%達成!!

平成22年度において、村民の皆様のご理解とご協力により下記のように、ほとんどの税目において収納率100%を達成することができました。

豊かで健康な暮らしが出来るように、住民サービスと福祉の向上に向けてさまざまな業務が行われていますが、その費用は皆様から納付していただく税金が財源となっております。

今後とも税金の役割について十分ご理解いただき、滞納がないよう、村税はそれぞれの納期限までに必ず納付いただきますようよろしくお願いします。

税 目	収 納 額	収 納 率
村 県 民 税	36,705 千円	100%
固 定 資 産 税	154,952 千円	99.9%
軽 自 動 車 税	3,580 千円	100%
国民健康保険税	25,088 千円	100%
後期高齢者保険料	7,550 千円	100%

住民事業説明会及び
住民健診開催予定について



次の期間で、住民事業説明会と、住民健診を行います。

①事業説明会：
平成23年7月11日（月）～7月19日（火）
内容：保健証の交換・住民健診等の説明

②住民健診（集団検診）：
平成23年8月25日（木）～8月28日（日）
※事業説明会の詳しい「日程表」並びに「健診希望調査書」については、6月の区長会にお知らせします。



自然が奏でる子守唄の里五木 ～ そば焼き畑体験イベントのご案内 ～

五木村観光コバサク



22年度収穫分



シルバー人材の皆さん



手作りそば

★今年度も五木村コバサク体験イベントを実施します！！☆

22年度より、川辺川ダム水没予定地においてシルバーさんと取り組んでいる五木村そば栽培体験を、今年度は回数を増やし全6回のスケジュールで実施することとなりました。五木村の大自然に包まれ癒されながら、一緒に汗を流し楽しくそば栽培体験をしてみませんか？
各日程・内容・料金等は下記や裏面掲載の申込書に記載しています。ご不明な点は、下記までお気軽にお問い合わせ下さい。多くの皆様のお申込をお待ちしております！

★★コバサクイベントスケジュール★★

イ ベ ン ト 日 時 ・ 内 容	観 望 ・ ポ イ ン ト な ど
①平成23年 6月25日（土）：ヤボキリ・草刈作業	火入れ・播種予定地の整地を行います※
②平成23年 7月30日（土）：火入れ体験	地元消防団監督の立ち見かけをします※
③平成23年 8月 6日（土）：そば播種・苗ネット作業	播種後、苗育成対策として苗ネットを張り付けます※
④平成23年 8月27日（土）：そば間引き作業	間引いたそばをおひたしにして試食します※
⑤平成23年10月 1日（土）：そば収穫・とうみ体験	餅ながらのとうみによる貴重な脱穀体験が可能です※
⑥平成23年11月5日（土）/6（日）：そば焼き・そば打ち体験 全園子守唄ミット＆子守唄祭	石臼で挽き立てのそばをその場でそばがきに♪子守唄を唄いながら♪

【お問い合わせ・申込先】
〒868-0201
熊本県球磨郡五木村甲2672番地7

五木村役場ふるさと振興課

■電話：0966-37-2212
■FAX：0966-37-2215

担当：永田・豊原



五木村のじいちゃん・ばあちゃんと楽しい交流もでき、お昼には絶品の田舎料理（煮しめや漬物など）が振舞われる予定です♪参加者には温泉の半額入浴券をもちろん贈呈いたします！是非ご参加下さい☆



ロアッソ熊本情報

ロアッソ熊本に関するお問い合わせ
(株)アスリートクラブ熊本 TEL:096-283-1200

7/17(富山戦)『ウォーキング教室』参加者募集のお知らせ

7月17日(日)カターレ富山戦試合の前座イベントとして「ウォーキング教室」を開催します。ルネサンス熊本南の講師とロアッソ熊本アカデミースタッフと一緒にじんわり汗をかいて健康的な運動をしませんか?

『ウォーキング教室』

- ・日時：7月17日(日) 16時30分～17時30分
(受付開始 16時、KKWING 金栗ゲート)
- ・会場：KKWING (県民総合運動公園陸上競技場)
- ・対象：体を動かしてリフレッシュしたい方 30名様
※運動ができる服装・靴・飲み物をご持参ください。
※イベントに参加頂いた方へ、当日の観戦チケットを特別価格(A席 1,000円、B席500円)で販売いたします。(S席は通常価格となります)。
- ・お申込方法
ロアッソ熊本公式ホームページ(<http://roasso-k.com/event.htm>)にある申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、FAX 又にてお申込ください。
送付先：FAX：096-285-3077
- ・申込締切日：2011年7月12日(火)必着

詳しいお問い合わせは、(株)アスリートクラブ熊本まで

2011 Jリーグ Division2 ロアッソ熊本試合日程

7/2(土) 19:00	vsサガン鳥栖 (KKWING)
7/9(土) 19:00	vsジェフユナイテッド千葉(フクダ電子アリーナ)
7/17(日) 19:00	vsカターレ富山 (KKWING)
7/24(日) 18:30	vsFC東京 (国立競技場)
7/31(日) 19:00	vs湘南ベルマーレ (平塚競技場)
8/13(土) 19:00	vs大分トリニータ (KKWING)
8/21(日) 19:00	vs徳島ヴォルティス (KKWING)
8/27(土) 18:00	vs東京ヴェルディ(国立競技場)

広い海を舞台に!! 海上保安官募集

第十管区海上保安本部総務部人事課
☎099(2500)9800
FAX 099(2500)9850

海上保安庁では、海上保安大学校学生及び海上保安学校学生を募集しています。
試験日程、受験資格については次のとおりです。
(1)試験日程
【受付期間】平成23年8月25日(木)～9月6日(火)
【第一次試験】平成23年10月

熊本県警察職員採用試験(高校卒業程度)案内(人吉警察署)

人吉警察署総務課
☎0966(24)4110
(内線211)

採用試験日程
【警察官B(男性・女性)】
【受験資格】18歳～27歳の方(昭和59年4月2日～平成6年4月1日生)
ただし、学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業又は平成24年3月末ま

◆「お知らせ」

経営相談室(生衛業)のご案内

(財)熊本県生活衛生営業指導センター
☎096(362)3061

◆生活衛生関係営業者

飲食関係営業・食肉販売業・理容業・美容業・旅館ホテル業・公衆浴場業・クリーニング業・映画館業
営業者及び今迄の経験・技術を活かして独立開業を予定の方で考え悩むより、お気軽にご相談(無料)下さい。
(相談内容・企業秘密は守ります)
専門相談員(中小企業診断士・税理士・経営指導員)が対応します。

◆「経営相談」

店舗の新築・改装計画・資金繰り・売上げ計画等・その他経営全般の相談

◆「融資相談」

生活衛生融資(日本政策金融公庫)の利用方法と手続
融資利率：
平成23年5月30日現在
(生衛組合員の方)
年1.25%
(生衛組合員外の方)
年2.15%

◆「税務相談」

所得税・消費税等・帳簿記帳申告の相談
日時 平成23年8月8日(月)10時～15時
会場 人吉保健所

☎096(22)3108

「キャリア・カウンセリング(就職サポート相談)実施中!

くまもと県民交流館パレアシごと相談・支援センター
☎096(355)2224

県では、就職希望者のための「キャリア・カウンセリング」を実施しています。専門のカウンセラーと共に、職歴や興味・関心などを整理し、適職や自己PR法、効果的な就職活動の進め方について考えます。ご利用は無料です。

○相談内容：①適職相談②面接対策③履歴書等作成法④就職活動がうまく行かない原因を考えたなど

○場所&日程：しごと相談・支援センター(熊本市手取本町819テトリアくまもとビル9階)土日を含む月6日(1日4回)程度。実施の時間帯は日によって異なります。相談時間は一人一時間程度です。

○利用方法：予約が必要です。

○予約申込み先：くまもと県民交流館パレアシごと相談・支援センター

◆「募集」

放送大学 10月生募集のお知らせ

放送大学熊本学習センター
☎096(341)0860

行事のお知らせ

5日(火)	村老連グラウンドゴルフ(東小)
//	農業委員会委員一般選挙告示日
10日(日)	農業委員会委員一般選挙投票日
11日(月)	住民事業説明会 ～19日(火)
15日(金)	行政相談
18日(月)	琴の調べ(かやぶき民家での琴演奏)
29日(金)	区長会
31日(日)	保育所夏まつり



19日(金)	行政相談
25日(木)	住民検診 ～28日(日)
31日(水)	区長会



※都合により変更となる場合があります。

入国警備官採用試験(高校卒業程度)受験案内

人事院九州事務局
☎092(431)7733

◇受験資格 昭和63年4月2日～平成6年4月1日生まれの方

◇採用予定数 約30名

(注)採用予定数は、平成23年4月現在のものであり、変動する場合もありますので、人事院ホームページをご覧ください。

◇試験日程・試験科目

【受付期間】
インターネット 7月19日(火) 9時～7月26日(火) 17時

◆「試験」

自衛官募集採用試験

自衛隊熊本地方協力本部
人吉地域事務所
☎0966(22)4704

●防衛大学校(推薦)
高卒(見込含む) 21歳未満の方

●推薦については高等学校長の推薦等が別途必要です。

受付 9月5日(月)～9月8日(木)

試験日 9月24日(土)・25日(日)

●防衛大学校(一般)

高卒(見込含む) 21歳未満の方

受付 9月5日(月)～9月30日(金)

試験日(二次) 11月5日(土)・6日(日)

●看護学生

高卒(見込含む) 24歳未満の方

受付 9月5日(月)～9月30日(金)

試験日(二次) 10月22日(土)

・郵送又は持参 7月19日(火)～8月2日(火)
(8月2日(火)までの通信日付印有効)

【第一次試験】

・実施日 9月25日(日)

・試験科目 教養試験(多岐選択式)・作文試験

・合格者発表日 10月12日(水)

【第二次試験】

・実施日 10月18日(火)

・通知書で指定する日時(日時の変更は、原則として認められません。)

・試験科目 人物試験・身体検査・身体測定・体力検査

・合格者発表日 11月15日(木)(最終合格者発表日)

◇お問い合わせ先 人事院九州事務局